

地域需要創造型等起業・創業促進補助金採択者事例

秋山 武士 氏【地域需要創造型起業・創業】(新潟県)

地元燕三条の食材はもとより全国に誇れる地元洋食器を用いた「素材」にこだわる食文化の発信

【事業テーマ】 燕三条の食材や洋食器を使ったイタリア料理店の経営

【設立日】 平成 25年8月1日

【創業の場所】 新潟県新潟市中央区新島町通1ノ町1977

【創業を志した経緯・きっかけはなんですか？】

料理人になったきっかけは料理人である父の存在です。幼い頃から沢山美味しい料理を作ってくれました。そして東京で修行して素晴らしい料理人の方々から自分の軸になる、自信になる素晴らしい技術と知識を教えて頂き、次第に自信がついてくると共に、独立の願望も芽生えてきました。

新潟に戻ってからの数年間で沢山の皆様と出会いました。その中で地元燕三条の素晴らしい文化や製品、素晴らしい生産者の皆様のことを知りました。それを自分の店を通して伝えていきたいと強く思うようになり、創業の覚悟が決まりました。

【現時点での事業展望を教えてください！】

お店の冠に燕三条とつけたのはいずれ東京で勝負してみたいという気持ちがあるからです。世界中の食が集まる東京で、燕三条そして新潟の食材を使って勝負する事が僕の目標です。今まで、そしてこれから携わってくれる全ての方々に恩返しをしていける、感謝を伝えられるそんなお店作りをしていきます。

また自店で働いているスタッフが次の新潟の飲食を盛り上げられるように東京で修行した事を全て伝えるのはもとより、僕が修行した東京の一流ホテル、レストランに研修に行かせ、将来素晴らしい人になって頂きたいと思っています。

以前の職場でも何人か若いスタッフを研修に行かせたところ皆、東京の一流レストランを見る事が出来とても喜んでいましたし、仕事に対する姿勢も変わりました。自分のお店でも積極的にそういった取り組みをして、いい人材を育て、新潟の飲食業を盛り上げていくのも将来の展望の一つです。



【創業補助金活用のために支援を受けた機関】

(認定支援機関) 北越銀行 燕支店

(支援内容) 創業計画書の作成、フォローアップ